

福知山市議会 「大志の会」
行政視察研修報告書

- 1 視察日程 令和2年2月3日（月）～4日（火）

- 2 視察先及び調査項目
 - (1) 鹿児島県 始良市
「錦江湾奥会議の連携事業について（構成市としての）」

 - (2) 鹿児島県 薩摩川内市
「男女共同参画社会事業について」
「定住自立圏共生ビジョンについて」

- 3 参加議員 桐村一彦、馬谷明美 以上2名

- 4 視察経費 総額 103,559円（1人あたり 51,780円）

- 5 調査報告 別紙のとおり

視 察 日	令和2年2月3日（月）
視 察 先	鹿児島県 始良市 人口 77,442 人（令和2年2月1日現在） 市面積 231.25 k㎡ 議員定数 24 人
調査項目 施策・取組等	錦江湾奥会議の連携事業について
視察理由 事前研究等の概要とそれに基づく調査項目・視察先の選定理由等	錦江湾奥会議とは、錦江湾の湾奥部に位置する鹿児島市、垂水市、霧島市、始良市の4市で構成される会議。 専門部会を通じての地域活性化を図る課題など、どの様なビジョンを持って対応されているのか、視察を通して広域連携の参考にするため。
調査概要 調査項目の施策・取組等の実施状況等	始良市は、平成22年3月23日の「始良町」「加治木町」「蒲生町」の3町が合併して誕生した。古くから繰り返し噴出した火砕流によって形成された円形の中凹地形（始良カルデラ火口内壁）や火山噴出物が堆積してできた台地と、この台地を侵食する河川により形成されたなだらかな傾斜の平野から形成されている。目前に桜島を望む「霧島錦江湾国立公園重富海岸」など風光明媚な自然環境に恵まれており、歴史豊かな風土を物語る文化財・史跡の数は県内一を誇る。 県内初の認定こども園など未来を担う子どもたちの健やかな育成と子育て環境の充実に取り組み、また、有機農業者数は県内一、と魅力ある農業を推進している。近年、県内において一番人口が増加しているまちであり、人口流入や雇用の拡大が期待されている。さらに第3次産業の魅力向上、地元製品のブランド化推進、「妊娠・出産・子育て」の切れ目のない支援、移住定住促進に力を入れている。錦江湾奥会議の連携事業は4市が共通する主要な協議内容となっている「観光」「環境」「防災」「広報」の専門部会を設置し、連携事業を行っている。広報部会については、協議テーマだけでなく、錦江湾奥会議全体に関する広報及び、広報誌による相互連携を実施している。
考察・効果	行政区域を越えて連携し、環境、水産、観光、交通、防災、教育等に関わる様々な施策・事業について、お互いに知恵を出し合い、協働することにより、地域活性化を図っている。同様の課題がある本市にも参考となる。
・政策提言への反映 ・本市での施策実現に向けた比較研究（効果及び課題）	「錦江湾奥会議」は、錦江湾奥という陸路交通、海路交通により結ばれたエリアをベースに、桜島という共通の課題を持つ枠組みであり、今後も持続した活動が必要と感じている。しかしながら、継続しつつも、レベルアップをしていく仕組みづくりが課題といえる。 本市においても「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「京都DMO」など広域連携による展開をしているが、地域活性化に向けての人口問題に真剣に取り組む必要があり、移住定住対策など効果のあるものにするために、議論を深めていかなければならない。

視 察 日	令和2年2月4日（火）
視 察 先	鹿児島県 薩摩川内市 人口 94,759 人（平成31年4月1日現在） 市面積 682.92 k㎡ 議員定数 24 人
調査項目 施策・取組等	男女共同参画社会事業について
視察理由 事前研究等の 概要とそれに 基づく調査項 目・視察先の 選定理由等	男女共同参画社会実現に向けた取り組みの実績や課題をお聞きし、福知山市としての指針として活用したい。
調査概要 調査項目の施 策・取組等の 実施状況等	<p>男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」（男女共同参画社会基本法第2条）平成11年6月23日施行。</p> <p>男女問わず「なんでも相談室」を設置し対応。相談内容は様々だが、家族・婚姻相談が多い。また、女性の参画を推進することを目的に、女性人材バンク（平成31年度より「薩摩川内市男女共同参画女性人材バンク」と名称変更）に登録者の情報を提供し、令和元年12月1日現在登録者16名。女性活躍推進事業として①市イクボス宣言②薩摩川内市女性活躍推進協議会の設置③女性スキルアップセミナーの開催④女性活躍応援セミナー⑤イクボス宣言事業所の募集⑥女性活躍推進企業の認定・表彰⑦市主催の研修・講座において託児を実施。</p> <p>第2次薩摩川内市男女共同参画基本計画（平成28年～37年度）の基本目標は、市民一人ひとりの人権が尊重され、○多様な生き方が選択でき、個性や能力が発揮できるまちの実現○健康で、誰もが安心して暮らすことができるまちの実現。</p>
考察・効果	官民が一体となって、男女ともに能力が発揮できる就業環境の整備の促進や、男女共同参画の視点に立った地域づくり活動の推進に力を入れていることは本市の参考になる。
・政策提言への反映 ・本市での施策実現に向けた比較研究（効果及び課題）	<p>男女共同参画社会の実現については、基本法制定以来、長きにわたって取り組みが続けられているが、父親の子育てへの参画やワーク・ライフ・バランスの推進など、なかなか進んでいないのが現状であり、薩摩川内市の「イクボス宣言」を習い、働き方改革で職場改革を行い女性活躍推進による経営向上効果が官民間問わず一体となるのではないかと。</p> <p>福知山市まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略（平成27年10月）において、男女共同参画の推進がうたわれている。今後とも福知山市としてのより良い男女共同参画の向上を考え、実施に注力していきたい。</p>

視 察 日	令和2年2月4日（火）
視 察 先	鹿児島県 薩摩川内市 人口 94,759 人（平成31年4月1日現在） 市面積 682.92 km ² 議員定数 24 人
調査項目 施策・取組等	定住自立圏共生ビジョンについて
視察理由 事前研究等の概要とそれに基づく調査項目・視察先の選定理由等	定住自立圏の中心市としての「10年の歩み」と共生ビジョンをお聞きし、中心市認定を受けている福知山市の参考としたい。また、移住定住対策を中心とした人口減少対策についてお聞きしたい。
調査概要 調査項目の施策・取組等の実施状況等	平成16年10月12日、川内市、桶脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甕村、下甕村、鹿島村（1市4町4村）が合併し、新たに「薩摩川内市」が誕生。全国的にも稀な外海離島（甕島）を含む合併。 合併後の取組みは、格差の解消・地域資源の利活用・地域の一体感醸成・行財政改革・本土～甕島間の光ファイバー敷設・コミュニティバスの運行・コミュニティ協議会制度、地区振興計画の策定・離島、へき地医療・小中一貫教育の推進・行財政改革の取組み・定住、ゴールド集落活性化施策・地域資源の利活用。 薩摩川内市の総合戦略 ①雇用②移定住③子育て④地域づくり 近年の主要事業 ①観光②次世代エネルギー③子育て支援④雇用・移定住対策⑤農林漁業の六次産業化⑥川内駅コンベンションパーク整備⑦コンベンションセンター整備⑧川内港久見崎みらいゾーン開発事業⑨地域おこし協力隊
考察・効果	全域において人口減少や高齢化が進行し、中でも田園文化ゾーンや海洋文化ゾーンにおいて厳しい状況にあり、コンパクトで効率的な都市形成が必要。ゾーン内での機能集約を図っていく必要がある。本市も同様な課題や危機感を持っており参考になる。
・政策提言への反映 ・本市での施策実現に向けた比較研究（効果及び課題）	鹿児島市という大都会が隣接し、交通の便も良く、若者の流出、転出が多い。子育て支援や雇用・移定住対策に力を入れている。若年層が転出する福知山市も共通する課題である。 定住自立圏については、合併1市圏域であり、ビジョン作成など議会の議決などやり易い反面、他市と比べ多くの職員が必要な状況（広い面積・外海離島（甕島）あり）であり、財政上も課題が多い。圏域全体の人口減少対策への取組みは共通する課題であり、本市施策の参考となった。議論を深め政策提言に繋げていきたい。